

# PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2019年6月19日

タイトル：尚綱学院大学公開教育講演会

## 「東日本大震災と名取市の教育」のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱 SDGs Action」プロジェクトを展開しています。

今回は、東日本大震災から8年が経過し、その**記憶の風化**が懸念される中、被災地の人々のこれまでの復興の歩みをたどりながら**地域再生や防災の在り方を、教育の側面から考える講演会**を実施します。学校関係者のみならず、**これからの学校教育を担う学生にとっても、今後の教育に実際に役立つ**内容となっております。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、是非取材頂き、報道下さいますようお願いいたします。

記

### 【日 時】

2019年6月29日（土）13時30分～15時20分

### 【会 場】

尚綱学院大学 5 G 講義室（名取市ゆりが丘 4-10-1）

※参加予約の必要はありません。お気軽に直接会場までお越しください。

公共交通機関（ミヤコーバス）もしくはお車（駐車場あり）でお越し下さいますようお願いいたします。

### 【内 容】

裏面参照

<本件に関する問い合わせ先>：尚綱学院大学 教育研究支援課（伊勢）  
TEL 022-381-3475 Email: ksien@shokei.ac.jp

# 尚綱学院大学公開教育講演会 東日本大震災と 名取市の教育

日時

令和元年

6月29日(土)

13:30~15:20

[開場13:00]

会場

尚綱学院大学

5号館 5G教室

名取市ゆりが丘4-10-1

開催概要

尚綱学院大学では、専門性を活かして、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいく「尚綱SDGs Action」プロジェクトの一環として、講演会を開催しています。

今回は、東日本大震災から8年が経過し、その記憶の風化が懸念される中、人々のこれまでの復興の歩みをたどりながら地域再生や防災の在り方を、教育の側面から考える機会の講演会を実施することにより、学校関係者のみならず、これからの学校教育を担う学生にも、今後の教育に実際に役立つ内容の講演会を開催します。

駐車場

あり

入場料

無料

対象

学生・教員・  
教育関係者

講師

名取市教育委員会  
教育長  
瀧澤 信雄氏



<講師略歴>

昭和29年生。昭和51年宮城教育大学教育学部卒業。  
職歴：蔵王町立遠刈田小学校教諭から、東和町立錦織小学校教頭、名取市立相互台小学校教頭、同市立館腰小学校教頭、同市教育委員会学校教育課指導主事、角田市立北郷小学校校長、名取市教育委員会理事兼学校教育課長、岩沼市立岩沼西小学校校長などを経て、現在に至る。

主な役職：仙台教育事務所管内小学校長会副会長、岩沼市校長会会長、同市学校給食区運営協議会会長、同市障害就学指導審議会会長を歴任。平成29年より仙台管内教育委員会協議会教育長部会長。

問合せ先

尚綱学院大学 教職課程センター

Tel 022-381-3475

E-mail ksien@shokei.ac.jp

関連するターゲットが含まれるゴール



主催：尚綱学院大学

後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、名取市教育委員会、川崎町教育委員会、登米市教育委員会

尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる